

丹沢たかし活動報告

市川三郷町市川大門1227 TEL/FAX 055-272-0413 丹沢たかし後援会



ごあいさつ

3月19日に中部横断自動車道の増穂IC～六郷IC間が開通しました。増穂以南の全線開通は2年遅れの平成31年度の見込みですが、災害対策や観光面においても重要な道路であり、人の流れの点でも大きな変化が生まれます。

みたまの湯や神明の花火大会などは県外からも多くの来町者がある施設・イベントです。環境の変化を捉え、町を訪れる流動人口を増やし、経済効果を高める取組みが求められます。



旧市川小正門
代官所のフジ

「まちに誰かが来る」大切さ というタイトルで、東海大学観光学部本田准教授の以下の文が新聞に掲載されていました。

「日常空間を捉えるには、自分たちの視点だけでは限界があり、違った角度からの新しい見え方を提示してくれる他者の目が必要だ。・・・お客さんが来るとなると、地域資源を持つ集落同士が協力し合い、まち全体のネットワークができる。自分たちで主体的に何かをやろうとするまちは住みやすくなり、観光客にとっても楽しい町となる。・・・社会や地域は、自然にできるものではない。皆が関与して常に更新されていくもので、日本在住の外国人や観光客も社会を作る主体だ。多様性は自分たちを見つめ直す契機となり、新たな発想を創り出す。」

より魅力あるまちづくりのために、皆様とともに取り組んでいきたいと思ひます。



中部横断自動車道の開通式 六郷IC～増穂IC

【市川三郷町県人会設立総会開催へ】

- 市川三郷町ゆかりの会「りんどう」設立総会
・5月17日(水) 正午～ 八王子日本閣
- 町民も会員対象とする「連携型」県人会
- 会員募集&総会出席申し込み受付中
(町ホームページ参照)
- 事務局 町政策推進課

【4月役場機構改革の概要】

- 企画防災課 → 「企画課」
→ 「防災課」に分割
- *企画課に「ふるさと納税」専任担当を設置
- 「施設建設課」を新設
・1係・2係・3係で、町民会館、体育館、
新保育所建設を担当

平成 29 年 3 月 定例 議会 の 概 要

金額：万円未満四捨五入

会 期 3月4日(金)～17日(木)の14日間

条例の改正・廃止、平成28年度一般会計・特別会計補正予算、平成29年度一般会計・特別会計当初予算などが提出され、いずれも原案どおり可決、承認されました。なお、請願「町民が利用しやすい場所へ町民会館と図書館を建設して下さい」は不採択となりました。

主な議題等(44 議案)

●28年度一般会計補正予算 補正後 95億9,322万円 (当初予算は85億2,781万円)

●29年度当初予算

- ・一般会計 91億8,446万円 (前年比 6億5,665万円増 +7.70%)
- ・特別会計(15会計) 61億4,735万円 (前年比 1億3,698万円減 -2.18%)
 - (うち国民健康保険特別会計 23億7,506万円)
 - 介護保険特別会計 20億7,466万円)
- ・総 額 153億3,181万円 (前年比 5億1,967万円増 +3.51%)

【一般会計歳入 主な項目】()内は構成比率

- ・地方交付税 34億3,328万円 (37.38%) 【前年比 1億5,429万円減】
- ・町 税 16億7,815万円 (18.27%)
 - 【内訳】固定資産税 7億7,881万円；町民税 7億325万円；町たばこ税 9,710万円
 - 軽自動車税 5,499万円；入湯税 4,350万円
- ・町 債 9億8,649万円 (10.74%)
- ・寄付金(ふるさと納税) 2,000万円 (0.22%)

●主な事業

- 新施設整備事業(土地購入費等) 2億9,497万円
【新施設整備費概算試算 新保育所 8億円；町民会館 16億円；体育館 13億円；合計 37億円】
- 峡南医療センター企業団
 - ・負担金 2億7,566万円
 - ・貸付金 短期貸付金…年度内償還 6億5,000万円
(28年度 出 資 金 2,500万円、負 担 金 1億6,233万円)
長期貸付金 1億5,000万円、短期貸付金 2億1,500万円)
- 新保育所園舎整備事業(造成工事費) 6,912万円
(28年度新園舎予定地土地購入費等 1億6,381万円)
- ふるさと納税特産品贈呈事業 1,057万円
- 若者定住促進住宅補助金 800万円
- 自然エネルギー有効活用促進奨励金(一般家庭太陽光発電装置) 120万円
*29年度は予算枠内を限度。30年度以降は廃止の方向
- 長寿・医療費給付金事業(88歳以上の長寿医療費給付金) 3,056万円
*対象 29年度 1,057人 *33年度見込み 4,197万円

●100歳祝金・年金条例改正

*月支給額3万円を15,000円に減額

●敬老祝金支給条例廃止

*77歳 3,000円 ; 88歳 5,000円 ; 99歳 1万円 ; 百歳 2万円を廃止

●「市川三郷町第2次総合計画基本構想及び基本計画」承認

■一般質問 3月議会で以下の一般質問を行いました。

* 詳細は市川三郷町ホームページ「議会会議録」に掲載されます。

「空き家対策への取組みについて」

質問概要

空き家等対策の具体化に向けた対策計画の策定が求められる。今後の取組み予定は。

町長

今年3月末での第一次実態調査完了後、不動産や建築等の専門家を含めた空き家等対策協議会を立ち上げ、対策方針や計画策定に向け協議する。

今後第二次実態調査として、空き家敷地内に踏み込んだより詳細な調査を行い、その成果に基づいた具体的対策計画を策定する。

6月議会で空き家等対策条例を制定し、取組み方針やスケジュールを明確化する。

質問概要

空き家対策に関する国・県による市町村に対する財政支援制度は。

町長

空き家実態調査の事業費に対し、国1/2、県1/4の補助金がある。町負担分の1/4に対しては事業費の一部が特別交付税として算入される。

また、計画策定、危険空き家除去等費用についても特別交付税として措置される。

質問概要

空き家取り壊し後の土地処分の仲介や相談窓口の設置など、不動産業界の協力を依頼しては。

保坂まちづくり推進課長

前向きに検討をしたい。

質問概要

町での空き家に関連する現在の助成制度は。今後の新たな支援制度の検討予定は。

町長

現在、「空き家バンク登録・利用促進事業補助金」制度を設けている。今後は、実態に即した効果的な助成制度の創設についても検討する。

質問概要

空き地対策も重要課題である。空き地の集約化や空き地をどう活用するかについて、「まちづくり」の視点からの検討は。

町長

全町的な重要な問題であると認識している。防火上の観点からも、住宅密集地での空間の確保や狭あい道路対策の必要性などがある。計画策定に向け取組みたい。



紙のまち活き生きまつり

「第3回是空コンサート」開催予定

- ・主催 NPO 法人 是空
- ・日時 7月2日(日) 13:30~
- ・会場 歌舞伎文化公園 多目的ホール
- ・内容 ①リコーダー演奏
②津軽三味線

●「町第2次総合計画」施策体系

対象期間 平成29年度～平成38年度の10年間

基本方針

基本的な考え方

分野別の方向性

分野別将来像実現のための方策

自然・歴史・文化を生かした「にぎわい」づくり
 ～子どもたちの未来へ伝統と安心をつなげて～



宛先などに誤りがございましたら、なにとぞご容赦ください。なお、お知らせいただければ幸いに存じます。